

◎昭和 46 年度第 8 回理事会議事録 (47.1.28) 出席者：高野会長，石川，奥村，篠原の各副会長，下村専務理事，浅間，荒木，井上，岩垣，尾崎，岡田，金子，吉川，後藤（尚），鈴木，難波，長谷川，細井，村田，山本の各理事。議事録署名理事の決定：高野会長，下村専務理事，金子理事。A. 報告事項：1) 会計報告；下村専務理事から概略説明がありました。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。4) 臨時評議員会報告；去る昭和 47 年 1 月 19 日(水)に開催された臨時評議員会について，下村専務理事から，会議は出席者 21 名，委任状提出者 50 名，合計 71 名で成立し，議長に八十島評議員を選出した後，議事に入り，議題「特別会員の会費の改訂について」を審議された結果，特別会員の会費を昭和 47 年度から改訂することを原案どおり承認された旨の報告がありました。なお，これに関連して特別会員の権利義務その他特別会員の処遇について，会長，副会長，各理事から今後前向きに検討すべきであるとの発言があった。B. 協議事項：1) 第 58 回通常総会予定について；下村専務理事から，第 58 回通常総会を昭和 47 年 5 月 29 日(月)に私学会館（東京都千代田区九段北 4-2-25）において開催したい旨の提案があり，議事次第とともに異議なく決定。なお，特別講演の講演者および演題ならびに映画上映および従来総会終了後行なっていた土木学会賞受賞者祝賀会の取扱いについては会長に一任された。2) 全国大会について；浅間理事（東北支部幹事長）から，昨年 10 月に仙台市において開催された昭和 46 年度全国大会の実施経験にかんがみ，今後の運営上改善または検討すべき事項をまとめたので，審議されたいと提案があり，資料説明の後，種々論議された結果，行事企画委員会に諮問し，その答申をまわって改めて審議することに決定。なお，行事企画委員会における審議に際しては，会務担当理事も出席することになった。3) 昭和 47 年度全国大会予定について；篠原副会長（西部支部）から，昭和 47 年度全国大会を福岡市（九州大学）において 10 月 20 日（金）～ 22 日（日）に開催したいと提案があり，異議なく決定。4) その他：① 会員入退会について；下村専務理事から

説明があり承認。なお，これに関連して会長，石川副会長等から，会費滞納等により事実上退会していると思われる者の数を整理すべきであるとの発言があり事務局に指示した。② 次の理事会について。

◎各種委員会

(1) 論文編集委員会主査幹事会 (46.11.19) 出席者：前田委員長，伊藤，室田，岩間，林の各主査；ほか 5 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 論文報告集第 198 号登載原稿について。4) 欧文論文集に関連して。5) 論文報告集規定ページの変更について。6) 投稿要項について。7) 土木賞候補論文について。8) その他。

(2) 環境問題小委員会水質分科会 (46.11.19) 出席者：松本委員長，ほか 7 名。議事：1) Environmental map の解説法について検討。2) 次回委員会について。

(3) 論文編集委員会第 2 小委員会 (46.11.19) 出席者：室田主査，ほか 7 名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 欧文論文集の査読について。5) 主査幹事会報告。6) その他。

(4) 琵琶湖の将来水質に関する調査小委員会 (46.11.19～20) 出席者：岩井委員長，ほか 11 名。議事：1) 浸透によるリンの流出について。2) 農耕地からの肥料成分の溶出，流出に関する調査。3) ライシメーターによる肥料成分溶脱調査。4) 大中干拓，滋賀県農業試験所，京都大学工学部衛生工学科琵琶湖実験室等の視察。

(5) 第 6 回土木計画学シンポジウム第 2 回小型シンポジウム (46.11.20) 出席者：長尾幹事長，ほか 21 名。議事：1) 経過報告。2) 第 6 回土木計画学シンポジウム運営細目協議。3) 同上への提出諸成果の中間発表と協議。

(6) 行事企画委員会幹事会 (46.11.22) 出席者：嶋副委員長，ほか 2 名。議事：1) 全国大会のあり方について。2) 次回委員会の運営について。

(7) 鋼構造委員会 (46.11.24) 出席者：友永委員長，ほか 17 名。議事：1) 鋼構造委員会の経過および委員の異動。2) 委員会内規(案)について。3) 関連する協会委員会について。4) 最近の関連国際学会について。5) その他。

(8) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会塗装分科会 (第 5 回) および見学会 (46.11.24～26) 出席者：関係者 7

名。見学先：宮地鉄工所，横河橋梁製作所，三菱重工業等。議事：塗装について。

(9) 会誌編集委員会座談会 (46.11.24) 出席者：関係者 10 名。議事：1) 「原委力発電と地域社会」について約 3 時間ほど座談会を実施した。

(10) 水理委員会幹事会 (46.11.25) 出席者：吉川委員長，岩佐幹事長，ほか 7 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 第 16 回水理講演会プログラム案の検討について。3) 1972 年度学術関係国際会議への派遣代表候補者の推薦について。4) 1972 年度第 8 回水工学 夏期研修会の開催計画の検討。5) 水理委員会の研究調査活動の具体案作成について。6) 水理公式集改訂に伴う講習会開催について。

(11) 海外活動委員会 (46.11.25) 出席者：太田尾委員長，吉越副委員長，ほか 6 名。1) 議事：前回幹事会報告。2) Civil Engineering in Japan, 1971 の報告。3) パンコック支所について。4) その他

(12) 琵琶湖の将来水質に関する調査小委員会打合せ (46.11.26) 出席者：関係者 2 名。議事：報告書のとりまとめについて。

(13) 第 4 回高校土木教育研究委員会幹事会 (46.11.27) 出席者：山之内委員長，三宅副委員長，小谷幹事長，ほか 7 名。議事：1) 前回委員会および幹事会議事録の確認。2) 委員会会報について。3) 昭和 47 年度夏期講習会について。4) 施設設備基準(案)について。5) その他。

(14) 岩盤力学委員会第 2 回研究会 (46.11.30) 出席者：関係者 37 名。議事：講演 1) トンネル工事へのロックボルト工の利用について／日本道路公団河村忠孝氏。2) ロックボルト効果に関する実験／国鉄 白井慶治委員。3) 山陽新幹線西庄トンネルにおけるロックボルトの施工／国鉄 伊藤友太郎委員。

(15) 構造工学委員会 (46.11.30) 出席者：平井委員長，ほか 20 名。議事：1) 構造工学委員会設立の経過。2) 委員会内規(案)について。3) 委員会のすすめ方について。4) 最近の関連国際学会の動き。

(16) “土木技術者のための岩盤力学”改訂小委員会特別幹事会 (46.11.30) 出席者：関係者 9 名。議事：1) 経過報告。2) 各章の検討。

(17) 岩盤力学委員会第 3 分科会 (第 12 回) (46.11.30) 出席者：石原主査，ほか 7 名。議事：1) 運営委員会報告。2) 岩盤力学文献目録について。3) 現地

岩盤試験資料のとりまとめ。

(18) 原子力土木委員会コンクリート部会 (46.12.1) 出席者: 国分部会長, ほか 23 名。議事: 1) 第3回原子力土木委員会報告。2) 原子炉用コンクリート容量に関する資料抄訳のとりまとめについて。3) PC圧力容量, 格納容量, 設計施工指針(案)の作業方針について。4) 原子炉構造用コンクリートの実験について。

(19) 原子力土木委員会廃棄物部会 (46.12.1) 出席者: 左合部会長, ほか13名。議事: 1) 第3回原子力土木委員会報告。2) 学会誌掲載論文の検討。3) 昭和46年研究費予算の確認。

(20) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会鋼構造分科会(第2回)(46.12.1) 出席者: 関係者9名。議事: 鋼構造関係の検討。

(21) 安全問題研究委員会第6回幹事会(46.12.1) 出席者: 関係者5名。議事: 都市における地下埋設物事故例について。

(22) 終局強度設計小委員会幹事会(46.12.2) 出席者: 河野副委員長, ほか11名。議事: 1) 委員の追加について。2) コンクリートライブラリーの発刊について。3) 小委員会の運営について。

(23) PC工法小委員会(SEEE工法)現地視察(46.12.2) 出席者: 関係者14名。議事: SEEE工法工事現場の視察を行なった。

(24) 文献調査委員会(46.12.2)出席者: 小林委員長, ほか10名。議事: 1) 会誌57巻2号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) 文献目録について。

(25) 岩盤力学委員会第1分科会グラウト班打合せ(46.12.2~4) 出席者: 広瀬主査, ほか8名。議事: ダム基礎岩盤のグラウティング施工指針(案)原稿のとりまとめ。

(26) 海外工事契約示様書研究会(46.12.3) 出席者: 吉越主査, 横山, 赤木副主査, ほか15名。議事: 第4章後半につき検討した。

(27) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会第4回委員会(46.12.3) 出席者: 大久保委員長, ほか13名。議事: 1) 講演「風速の再現期間計算法の比較考察」泉象庁 菊池原英和氏。2) 耐風設計基準について。2) 耐風実験橋について。3) 風洞試験基準について。

(28) 原子力土木委員会耐震部会(46.12.4) 出席者: 岡本部会長, ほか14名。議事: 1) 入力地震波の検討結果(東地

区)。2) 砂の動的性状の資料説明(東地区)。3) 取, 放水路の耐震設計のアンケート資料の提出説明。4) 断層の問題点と集約の方向について検討。

(29) 下水汚泥・脱水等に関する分科会(46.12.4) 出席者: 左合主査, ほか13名。議事: 1) 各都市の運転報告。2) 各大学実験報告。3) 材質および腐食および脱臭について。4) 報告書のまとめについて。

(30) 会誌編集小委員会(46.12.7)出席者: 千秋委員長, 服部幹事長, ほか8名。議事: 1) 経過報告。2) 学会誌第57巻第5号の編集。3) その他。

(31) 青函トンネル土工研究委員会土工小委員会(第4回)(46.12.8) 出席者: 関係者12名。議事: 1) 青函トンネル断層破砕帯測定計画。2) 堅岩に扶まれた軟弱岩盤の土工作用について。3) トンネル覆工に作用する圧力および地山内初期応力の推定について。

(32) 耐震工学委員会編集小委員会(第1回)(46.12.10) 出席者: 久保小委員長, ほか6名。議事: 構造物の地震応答解析と実例(出版物)の検討。

(33) 耐震工学委員会第5回常任委員会(研究会)(46.12.10) 出席者: 久保副委員長, ほか24名。議事: 1) 構造物の地震応答解析と実例(出版物)について。2) 昭和46年度土木学会賞候補推薦について。3) IAEE(国際地震工学会)について。4) 研究会;①沈埋管の振動実験報告 日本鋼管 横山幸満氏。②有限要素法による沈埋トンネルの地震応答計算方法について 大林組 後藤洋三氏。

(34) 図書館運営小委員会(46.12.10) 出席者: 園田委員長, ほか3名。議事: 1) 報告事項。2) 図書館利用の手引作成について。3) 辞書類および基準・規格等の収集整備について。4) 図書館便りについて。

(35) 視聴覚教育委員会第1小委員会(奨励)(46.12.11) 出席者: 綾幹事長, ほか3名。議事: 第5回国土開発映画コンクールの開催について。

(36) 河北潟干拓河口工事研究委員会および現地視察(46.12.13) 出席者: 福田委員長, ほか15名。議事: 1) 導流堤施工に伴う海岸変化について。2) 河口維持に関する総合的見解。

(37) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第1グループ打合せ(第5回)(46.12.13) 出席者: 伯野主査, ほか14名。議事: 1) 近地地震の調査データについて。2) 今後の開催予定について。

(38) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第2グループ打合せ(第4回)(46.12.13) 出席者: 久保副委員長, 後藤主査, ほか19名。議事: 1) 多柱基礎の動的特性に関する実験的研究 東洋大学 高田委員。2) 杭の横抵抗に及ぼす杭間隔の影響 運輸省 沢口正俊氏。

(39) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第3グループ打合せ(第4回)(46.12.13) 出席者: 久保副委員長, 栗林主査, ほか17名。議事: 1) 従来の研究成果のとりまとめ;①南港橋(江見委員), ②高橋脚橋梁(毛戸委員)。2) 今後の研究課題とその内容について;①アーチ橋(倉西委員), ②吊橋(山田委員), ③コンクリート橋(片山委員)。

(40) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第1回)(46.12.13) 出席者: 関係者22名。議事: 耐風実験橋に関する検討。

(41) 原子力土木委員会コンクリート部会プレストレストコンクリート原子炉構造物設計施工指針分科会(46.12.13) 出席者: 関係者9名。議事: 1) PCコンクリート原子炉構造物設計施工指針作成につき打合せ。2) 実験の分担実施について。

(42) 創立60周年記念事業委員会記念出版部会(46.12.13) 出席者: 八十島部会長, 下村専務理事, ほか5名。議事: 1) 前回部会議事録の確認。2) 早目に事業を進めたい記念出版物について;①土木学会ハンドブックの改訂;②少年向け土木建設シリーズ;③一般社会人向け啓蒙書;④日本の土木技術発展の道程(仮称)シリーズ;⑤日本の土木技術100年の発展のあゆみの改訂。3) その他の記念出版物について;①土木技術PRパンフレットの出版, ②名著の複製出版, ③土木技術者の道(仮称)の出版, ④土木学会功績賞受賞者の声の記録。4) 事務的な記念出版物;①学会創立60周年略史, ②学会誌・論文集総索引, ③学会誌創立60周年記念特集号。5) その他;土木図書館蔵書総目録の出版再検討。

(43) 岩盤力学委員会グラウト班幹事会(46.12.14) 出席者: 関係者4名。議事: ダム基礎岩盤のグラウティング施工指針(案)の実例集について。

(44) 行事企画委員会(46.12.14) 出席者: 森委員長, 嶋副委員長, ほか13名。議事: 1) 全国大会のあり方について。2) 夏期講習会(昭和47年度)について。

(45) 本州四国連絡橋耐震研究小委員

会見学会(46.12.14)出席者:関係者18名。見学事項:人工地盤上の模型ケーソン振動実験。

(46) 総合開発懇談会(第3回)(46.12.15)出席者:八十島座長,ほか18名。議事:1)座長あいさつ。2)藤野会員から「琵琶湖総合開発に関する諸問題」に関し報告を受ける。3)上記2項に関し,質疑応答。

(47) 大学土木教育委員会第20回幹事会(46.12.15)出席者:奥村委員長,山口幹事長,ほか7名。議事:1)前回議事録の確認。2)委員会報告書の原案について;①大学土木教育に関するアンケートの集計結果,②特別依頼原稿の執筆について。3)今後の作業日程について。

(48) 論文集編集委員会第1小委員会(46.12.15)出席者:伊藤主査,ほか11名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)土木賞候補論文について。6)その他。

(49) 論文集編集委員会第4小委員会(46.12.15)出席者:新谷主査,ほか7名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)土木賞候補論文について。6)その他。

(50) 海外工事契約仕様書研究会(46.12.16)出席者:吉越主査,横山,赤木副主査,ほか18名。議事:テキスト第5章の研究討論を行なった。

(51) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会斜面及びのり面分科会(第2回)(46.12.16)出席者:関係者8名。議事:斜面及びのり面に関する検討。

(52) 岩盤力学委員会第3分科会打合せ(46.12.16)出席者:関係者5名。議事:岩盤力学文献目録(第4回)の校正。

(53) 第4回安全問題研究委員会(46.12.16)出席者:丸安委員長,ほか15名。議事:1)新委員および幹事の紹介。2)第3回議事概要。3)幹事会報告。4)今後の運営推進。

(54) 論文集編集委員会第5小委員会(46.12.16)出席者:岩間主査,ほか6名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)土木賞候補論文について。6)その他。

(55) コンクリート委員会(46.12.17)出席者:国分委員長,ほか30名。議事:1)IABSEについて。2)構造工学委員会について。3)日本から提案するテーマについて。

(56) 本州四国連絡橋綱上部構造研究

小委員会解析分科会(第1回)(46.12.17)出席者:大地主査,ほか22名。議事:1)トラス橋の対傾構について。2)吊橋の変形計算法について。3)今後の運営について。

(57) 論文集編集委員会第2小委員会(46.12.17)出席者:室田主査,ほか6名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)土木賞候補論文について。6)その他。

(58) 論文集編集委員会第3小委員会(46.12.17)出席者:久野主査,ほか4名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)土木賞候補論文について。6)その他。

(59) 論文集編集委員会主査幹事会(46.12.17)出席者:前田,久野正副委員長,伊藤,室田,新谷の各主査,ほか5名。議事:1)前回議事録の確認。2)各小委員会報告。3)論文報告集第199号登載原稿について。4)土木賞候補論文について。5)投稿要項について。

(60) 海洋構造物に関する調査研究委員会第2分科会(46.12.20)出席者:村上委員長,吉田主査,ほか7名。議事:活動方針,作業予定について。

(61) 海洋構造物に関する調査研究委員会第3分科会(46.12.20)出席者:有田主査,ほか9名。議事:活動方針,作業予定について。

(62) 海洋構造物に関する調査研究委員会第1分科会(46.12.20)出席者:村上委員長,堀川主査,ほか9名。議事:活動方針,作業予定について。

(63) “土木技術者のための岩盤力学”改訂小委員会特別幹事会(46.12.20)出席者:関係者8名。議事:1)各章の改訂原案の検討。2)今後の作業予定。

(64) 水理委員会第2回編集小委員会(46.12.20)出席者:安芸委員長,ほか2名。議事:「水理学研究の現況」の取りまとめを行なった。

(65) 会誌編集委員会(46.12.21)出席者:千秋委員長,服部幹事長,ほか17名。議事:1)経過報告。2)受付論文査読。3)学会誌57巻4号特集協議。4)その他。

(66) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会第7回幹事会(46.12.22)出席者:関係者7名。議事:1)耐風実験橋について。2)耐風設計基準について。3)風洞実験基準について。

(67) プレスドレストコンクリート抗設計施工指針小委員会施工分科会(46.

12.22)出席者:鈴木主査,ほか12名。議事:施工編支持力編の逐条審議。

(68) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会トンネル分科会(46.12.22)出席者:関係者7名。議事:今後の作業の具体的進め方について。

(69) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第2回)(46.12.23)出席者:岡内主査,ほか11名。議事:耐風実験橋に関する検討。

(70) フライアッシュ小委員会幹事会(46.12.24)出席者:国分委員長,ほか4名。議事:フライアッシュ規格ブレン値の変更について。

(71) コンクリート委員会打合せ(46.12.24)出席者:国分委員長,ほか4名。議事:IABSEに提案する議題について。

(72) 会誌・論文集編集委員会連絡会(46.12.25)出席者:会誌委員会千秋委員長,服部幹事長,論文集委員会前田委員長,久野副委員長,長滝幹事。議事:1)両委員会の現状についての説明。2)共通事項について協議。3)その他。

(73) 耐震工学委員会打合せ(46.12.25)出席者:岡本委員長,久保副委員長,ほか5名。議事:サンフェルナンド地震について。

(74) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会脱水等に関する分科会(47.1.7)出席者:左合主査,ほか11名。議事第4回分科会記録の確認。2)材質の腐蝕について。3)報告書の執筆分担について。

(75) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会(47.1.8)出席者:寺島委員長,ほか16名。議事:1)経過報告。2)各分科会中間報告。3)昭和46年度調査報告書の作成方針について。4)昭和47年度調査の見通しについて。

(76) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会塗装分科会(第9回)(47.1.10)出席者:関係者7名。議事:塗装仕様書の検討。

(77) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第3回)(47.1.10)出席者:関係者14名。議事:1)耐風実験橋作業日程について。2)概略設計計画書について。3)気象調査計画書について。

(78) 文献調査委員会(47.1.10)出席者:小林委員長,ほか5名。議事:1)会誌57巻3号登載抄録について。2)紹介記事について。3)解説記事について。

(79) 会誌編集小委員会(47.1.11)出席者:千秋委員長,服部幹事長,ほか16

名。議事：1) 経過報告。2) 論文査読報告。3) 学会誌 57 巻 4 号編集。4) 学会誌 57 巻 6 号編集。5) その他。

(80) 水理公式集改訂委員会正副主査・幹事会 (46.11.25) 出席者：吉川委員長，岩垣副委員長，岩佐主査，室田主査，岸主査，芦田副主査，堀川副主査，千秋副主査，ほか 5 名。議事：1) 水理公式集改訂版出版完了報告。2) 参考文献類の収集について。3) 正誤表作成と第 2 版以降の訂正について。4) アフターサービスの方法について。5) 講習会の開催について。

◎その他

(1) 昭和 46 年度秋のエキスカージョン (46.11.30~12.1)

場所：山口県
参加者：38 名
記事：視察先

- 1 新関門トンネル建設工事 (山陽新幹線)
- 2 関門橋および関門自動車道建設工事
- 3 阿武川ダム建設工事

(2) 第 18 回橋梁・構造工学研究発表会 (46.12.3)

場所：土木図書館講堂
共催：日本学術会議・日本建築学会・土木学会

テーマ：構造物及びその構成要素の強度と安全性

参加者：約 130 名
講演数：23

(3) 映画会 (46.12.11)

場所：土木図書館講堂
出席者：観客 約 20 名
上映映画：「主塔」
「天草五橋」
「尾道大橋」
「PM を追う」

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 在仙幹事会 (47.1.22, 支部事務局) 出席者：浅間幹事長，ほか 5 名。
議題：今後の全国大会のあり方について，その他。

(2) 講演と映画の会 (47.2.8, 建設会館)

題目と講師：
東北新幹線工事計画について
国鉄仙台新幹線工事局長 西脇等
都市と地震—ロスアンゼルス地震の教訓—

東北大学工学部長 河上房義
映 画：多摩川をわたる沈埋トンネル，東名高速道路，十勝沖地震の記録
参加者：200 名

◎関西支部

(1) 学生映画会

上映映画
明日への港 16ミリ カラー S 30分
神戸大橋 " " " 24分
深層に挑む—防潮水門の基礎 " " " 24分
世界の人々と共に " " " 30分
硬岩とマシン " " " 30分
日時および場所

昭和46年 参加者
11月24日(水) 明石工業高専視聴覚教室 56名
" 25日(木) 神戸市立工業高専視聴覚教室 80名
" 26日(金) 神戸大学土木工学教室 306教室 40名
" 27日(土) 関西大学第4学舎内 48名
" 29日(月) 大阪工業大学第2講堂 153名
" 30日(火) 大阪市立大学工学部階段教室 58名

12月1日(水) 近畿大学19号館2号教室 57名
" 2日(木) 大阪産業大学5号館1階会議室 101名
" 3日(金) 大阪工業高専3階合同教室(第1次) 8名
" 4日(土) 大阪府立工業高専土木工学教室 63名
" 6日(月) 京都大学土木総合館 35名
" 7日(火) 立命館大学理工学部6号館67号教室 80名
" 8日(水) 大阪大学土木工学教室 63名
" 9日(木) 大阪工業高専3階合同教室(第2次) 66名
参加者合計 908名

(2) 第 6 回幹事会 (47.1.12, 土木学会関西支部) 出席者：後藤幹事長，ほか 15 名。

(3) 計画・庶務・会計担当幹事会 (第 1 回) (46.12.21, 土木学会関西支部) 出席者：田中支部長，後藤幹事長，ほか 7 名。

(4) 土木学会賞候補支部推薦委員会 (第 2 回) (47.1.12, 土木学会関西支部) 出席者：後藤幹事長，ほか 11 名。

(5) 事務所運営委員会 (第 5 回) (46.12.16, 土木学会関西支部) 出席者：土木学会，土質工学会より関係者 7 名。

(6) 山陽新幹線・水島地区見学会打合せ (第 2 回) (47.1.7, 土木学会関西支部) 出席者：土木学会，土質工学会より関係者 6 名。

(7) 支部長・騒音振動委員長懇談会 (46.12.28, 土木学会関西支部) 出席者：田中支部長，庄司騒音振動委員会委員長，ほか 2 名。

(8) 第 67 回騒音振動委員会 (46.12.14, 土木学会関西支部) 出席者：庄司委員長，ほか 9 名。

(9) 騒音振動委員会幹事会 (第 64 回) (46.12.14, 土木学会関西支部) 出席者：庄司委員長，ほか 6 名。

岩盤力学委員会編集小委員会編
土木技術者のための

岩盤力学

B 5 490頁
箱入・上製本

定 価 3600 円
会員特価 3000 円(〒 200 円)

第 1 章 地質 第 2 章 岩石の性質 第 3 章 岩盤の試験 第 4 章 水と岩盤 第 5 章 岩盤力学における理論計算 第 6 章 すべり安定の計算 第 7 章 模型実験 第 8 章 掘削 第 9 章 ダムへの応用 第 10 章 トンネルへの応用 第 11 章 施工中および施工後の測定 第 12 章 最近の基礎的研究のすう勢
＜岩盤力学のすべてを基礎と応用の二面から詳述した好著＞

●申込先 土木学会刊行物係 〒160 東京都新宿区四谷1丁目・電351-5138(代) 振替 東京 16828